

事務連絡

関係者各位

平成29年8月9日
宿毛漁業指導所

赤潮・貝毒プランクトンの調査について

本日、海水の着色の情報があり、調査を行いましたので結果を送付いたします。

検鏡の結果、魚類を死亡させる恐れのあるカレニア ミキモトイが最大1,005細胞/ml(香川県の場合、注意報:10細胞/mL、警報:500細胞/mL)、確認されました。現在のところ宿毛新港周辺の範囲のみしか確認されていませんが、このプランクトンは養殖魚のへい死を引き起こす可能性がありますので、飼育魚にストレスがかからないよう十分注意してください。

今後、海色や飼育魚等に異常がみられる場合は、漁協もしくは宿毛漁業指導所にご連絡ください。

※(本日の調査は、海水1mlで、プランクトンの検鏡を実施しています。)

採集地点 採水時間	水深 (m)	水温 (℃)	塩分 (psu)	溶存酸素 (mg/l)	カレニア ミキモトイ
宿毛新港 採水時間 11:30 透明度 -m	1.0	28.3	29.1	6.3	1,005
	2.0	28.0	33.1	5.9	465